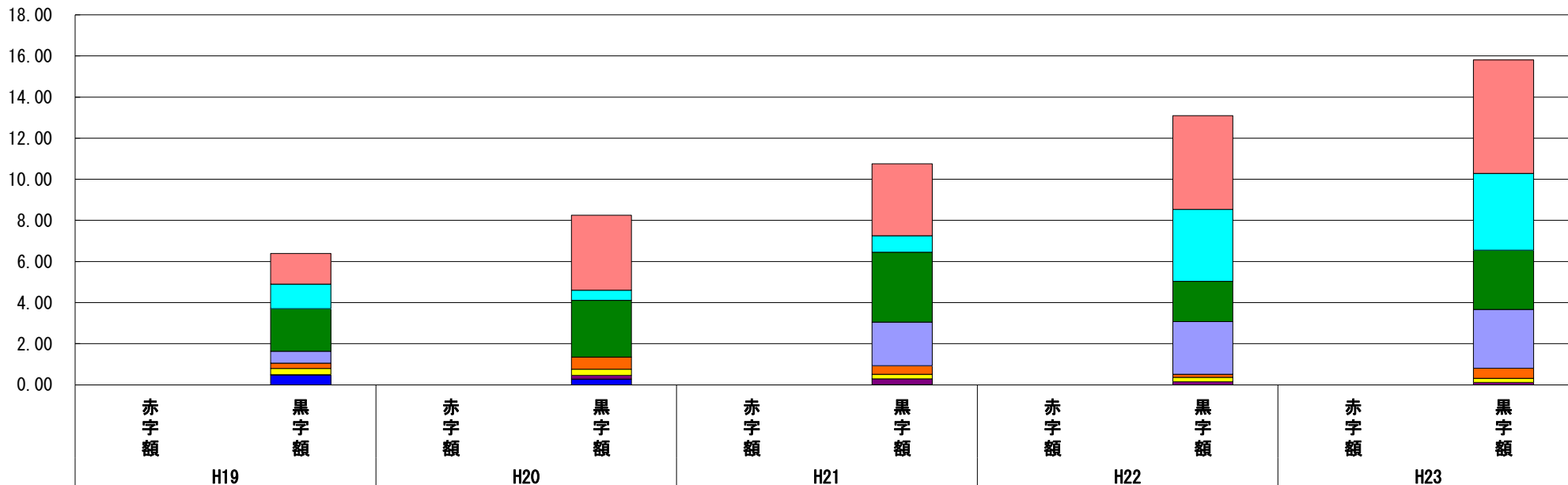


## (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成23年度

兵庫県猪名川町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度				
	H19	H20	H21	H22	H23
一般会計	1.49	3.65	3.51	4.55	5.53
国民健康保険特別会計	1.19	0.49	0.80	3.50	3.73
水道事業会計	2.08	2.76	3.40	1.97	2.88
下水道事業会計	0.58	0.00	2.12	2.56	2.86
介護保険特別会計	0.25	0.59	0.42	0.15	0.49
農業共済特別会計	0.30	0.30	0.22	0.21	0.20
後期高齢者医療保険特別会計	-	0.18	0.28	0.15	0.12
奨学金特別会計	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）	-	-	-	-	-
その他会計（黒字）	0.48	0.28	0.01	0.00	-

### 分析欄

連結実質赤字比率は、一般会計の実質収支額だけでなく、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計などの特別会計の実質収支額や水道事業会計、下水道事業会計の資金収支を考慮した数値となっています。

平成23年度は、一般会計の実質収支額が3億7,170万円と前年度と比較して6,391万8千円の増加、国民健康保険特別会計の実質収支額が2億5,069万6千円と前年度と比較して1,389万4千円増加したことから、標準財政規模に占める実質収支額等の割合が15.77%と、前年度の13.09%と比較して2.68ポイント増加しました。

財政健全化法では連結実質赤字比率が19.15%を超えると財政健全化計画を、30.0%を超えれば財政再生計画を作成しなければなりません。

今後も、資金不足等が生じないよう慎重な財政運営に努めます。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。